

目黒区の元気!

目黒区議会議員 小林かなこ

かなこ元気NEWS

ニュース



vol.15

発行 目黒区議会議員 小林かなこ 〒152-0011 目黒区原町1-12-2-201 電話:03(6303)2628 FAX:03(6303)2632

昨年秋、都内では東日本大震災以来10年ぶりとなる震度5の地震が発生し、首都圏では多くの帰宅困難者が出ました。地震以外でも、台風や大雪、大規模停電などで交通機関がストップすると、多数の帰宅困難者が出る可能性があります。夜間に発生したらどうするのか、駅前の滞留状況をどのように把握するのかなど、第4回定例会では区の現状と課題について質問しました。



目黒区では最悪の事態を想定して対策を講じていますが、今後は更に様々なケースを想定した対策が必要です。引き続き議会でも取り上げ、実用性のある帰宅困難者対策にもしっかりと取り組んで参ります。



令和3年・第4回定例会 一般質問

帰宅困難者に向けた 一時滞在施設の拡充と夜間対策を!

小林質問 東京では10年ぶりとなる震度5の地震が発生し、多数の帰宅困難者が出た。東京都は地元の区に対して一時滞在施設の開設を依頼したが、たとえば港区では、指定している区の施設が品川駅の近くになかったため、施設の確保に時間を要した。そこで、現在目黒区が指定している一時滞在施設の状況と今後の指定拡大の見込みを伺う。



区長答弁 帰宅困難者が多数発生する主要駅周辺や幹線道路沿いを中心に、民間施設と一時滞在施設の災害時協定を締結する取り組みを進め、これまで7か所の民間施設と協定を締結し、都立施設と合わせると合計11か所確保している。現在も2か所、今年度中の協定締結を目指し協議を進めており、今後も都の補助事業を活用して施設側に負担がないような形で協定を結び、

一時滞在施設の拡充を図っていく。

小林質問 今回の地震は深夜帯に発生したことから、協定を結んでいる民間施設に電話をしても連絡が取れないという状況が各地で発生した。目黒区の場合、協定を結んでいる民間施設の夜間のオペレーションはどのようになっているか。

区長答弁 現在区と結んでいる協定の内容は平日日中に発災した場合を想定しており、夜間の運用については明確には定めていない。ほとんどの民間施設では夜間には施設管理者は不在となり、本区から緊急に一時滞在施設の開設を要請するにしても連絡が取りづらい状況が想定される。

区としては、協定を結んでいる民間施設とも連絡が取れない場合には、駅周辺の区の施設を開設せざるを得な

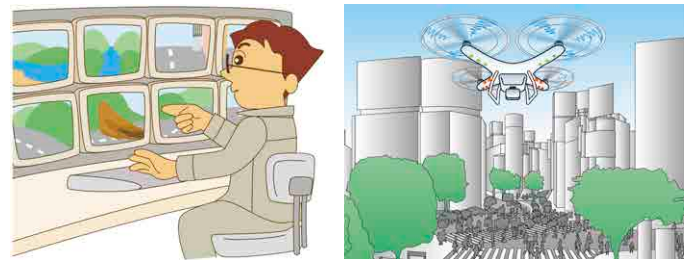


いと思われる。一時的には区の施設で帰宅困難者を受け入れたとしても、その後連絡が取れれば、受け入れ体制が整い次第、民間施設に帰宅困難者を誘導することも考えている。

小林質問 目黒区の地域防災計画には、高所カメラ等の設置により駅周辺の滞留状況の把握手段を確保すると記載されている。区内で多数の帰宅困難者が想定されている所では、区が設置している高所カメラだけで滞留状況が把握できるのか。

区長答弁 現在、3台の高所カメラを設置し、モニターは総合庁舎、防災センター、目黒消防署の3か所に設置している。ご指摘のように、高所カメラだけでは主要駅で発生した帰宅困難者の滞留状況について詳細まで把握しきれないのが現状。区としては、高所カメラの補完

措置として、今年度から本格稼働した災害情報共有システムを活用して滞留状況を写真や動画で共有するほか、民間事業者と協定を結び、ドローンを活用して滞留状況を把握することも検討している。平常時から鉄道事業者との連絡体制を密にするとともに、災害時には様々なツールを活用して、正確、迅速に状況を把握し取り組んでいく。



かなコラム

さて、いくつ準備できていますでしょうか?

東京都で掲げている「帰宅困難者心得10か条」をご紹介します。

- ① あわてず、さわがず、状況確認
- ② 携帯ラジオをポケットに
- ③ つくっておこ帰る地図
- ④ ロッカー開けたらスニーカー(防災グッズ)
- ⑤ 机の中にチョコやキャラメル(簡易食料)
- ⑥ 事前に家族で話し合い(連絡手段・集合場所)
- ⑦ 安否確認は、災害用伝言ダイヤルの活用や遠くの親戚を通して
- ⑧ 歩いて帰る訓練を
- ⑨ 季節に応じた冷暖準備(携帯カイロやタオルなど)
- ⑩ 声を掛け合い、助け合おう

171

目黒区防災アプリでは

家族や知人への安否確認、避難所の開設状況の他、ライトやブザーのツールもついています。是非ご利用ください!



小林かなこ 公式SNS
情報発信中!



公式HP

「目黒区の元気」で検索!
FBもインスタも見られます!



Facebook

日々の活動はこちらで!



instagram

「小林かなこInstagram」で検索すればPCでも見られます!

プロフィール

筑波大学卒業。区議会議員現在2期目。都市環境委員会委員長。
大学卒業後から米国で日本語教師助手を勤めるなど、日米間の教育事業に長年従事。
空手3段、防災士。原町1丁目町会、目黒消防団第8分団、自民党東京都連青年局所属 ほか。

